

300 シリーズによって管理されるスイッチの簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) ユーザコンフィギュレーション

目標

SNMP はネットワークデバイスを管理するために使用されるネットワーク管理プロトコルです。それはネットワーク上の問題を迅速に解決するために管理者を促進するネットワークでさまざまなデバイスの情報の記録し、保存し、共有を助けます。SNMP は階層的な方法で利用可能な情報を保存するのに管理情報 Base (MIB) を使用します。SNMP ユーザを設定できます。このユーザはユーザに SNMP 属性およびアクセス権を与える SNMP グループの一部です。この記事は 300 シリーズによって管理されるスイッチの SNMP ユーザを作成する方法を説明します。

注: SNMP はきちんとはたらくスイッチのイネーブルである必要があります。SNMP を有効にする方法に関する詳細については 300 シリーズによって管理されるスイッチの記事イネーブル 簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) サービスを参照して下さい。

適当なデバイス

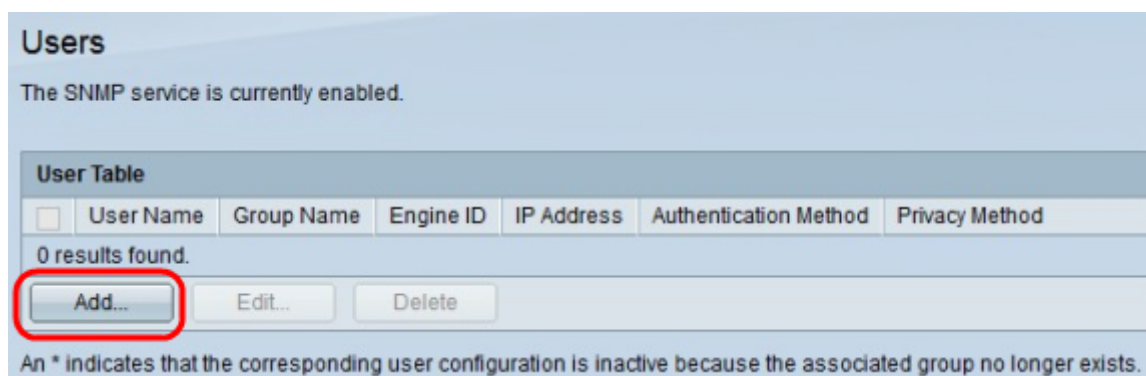
- SF/SG 300 シリーズによって管理されるスイッチ

[Software Version]

- 1.3.0.62

SNMP ユーザコンフィギュレーション

ステップ 1. Web コンフィギュレーションユーティリティへのログインは『SNMP』を選択します > Users を選択し。Users ページは開きます:



<input type="checkbox"/>	User Name	Group Name	Engine ID	IP Address	Authentication Method	Privacy Method
0 results found.						

An * indicates that the corresponding user configuration is inactive because the associated group no longer exists.

ステップ 2. 『Add』 をクリックして下さい。追加 User ウィンドウは現われます。

✱ User Name: (9/20 Characters Used)

✱ Engine ID: Local
 Remote IP Address

Group Name: ▼

Authentication Method: None
 MD5
 SHA

✱ Authentication Password: Encrypted
 Plaintext (9/32 Characters Used)
(The password is used for generating a key)

Privacy Method: None
 DES

✱ Privacy Password: Encrypted
 Plaintext (9/64 Characters Used)
(The password is used for generating a key)

ステップ 3. User Name フィールドでユーザ向けのユーザ名を入力して下さい。

ステップ 4.適切なエンジン ID を選択するために特定の Radio ボタンをクリックして下さい。エンジン ID はユーザに SNMP 機能を提供するデバイスです。利用可能なオプションは次のとおりです:

- ローカル—このオプションはエンジン ID としてローカルスイッチを選択します。
- リモートIPアドレス—このオプションはスイッチのユーザに SNMP 機能を提供する既に設定されたエンジン ID の IP を選択します。

注: エンジン ID を設定する方法に関する詳細については 300 シリーズによって管理されるスイッチの記事 [設定 簡易ネットワーク管理プロトコル \(SNMP\) エンジン ID](#) を参照して下さい。

ステップ 5. SNMP グループが一部であるためにこのユーザを希望するグループ名 ドロップダウン リストから選択して下さい。

注: SNMP グループを作成する方法に関する詳細については [管理される 300 シリーズの記事 簡易ネットワーク管理プロトコル \(SNMP\) グループ設定を切り替えます](#) を参照して下さい。

ステップ 6.認証方式の Radio ボタンをクリックして下さい。利用可能なオプションは次のとおりです:

- なし—ユーザ認証は使用されません。
- MD5 は MD5 認証方式を使用して password — ユーザによって提供されるパスワード暗号化されます。MD5 は 128 ビット ハッシュ 値があるで、データ統合のために広く使われています暗号ハッシュ 関数。
- SHA は Secure Hash Algorithm (SHA) 認証方式を使用して password — ユーザによっ

て提供されるパスワード暗号化されます。ハッシュ関数が160ビットハッシュ値である固定サイズの出力に任意サイズの入力を変換するのに使用されています。

ステップ7. 認証パスワードフィールドの認証パスワードオプションのRadioボタンをクリックして下さい。利用可能なオプションは次のとおりです:

- 暗号化される—このオプションは暗号化されたパスワードを既に入力することを可能にします。
- プレーンテキスト—このオプションは平文としてパスワードを入力することを可能にします。

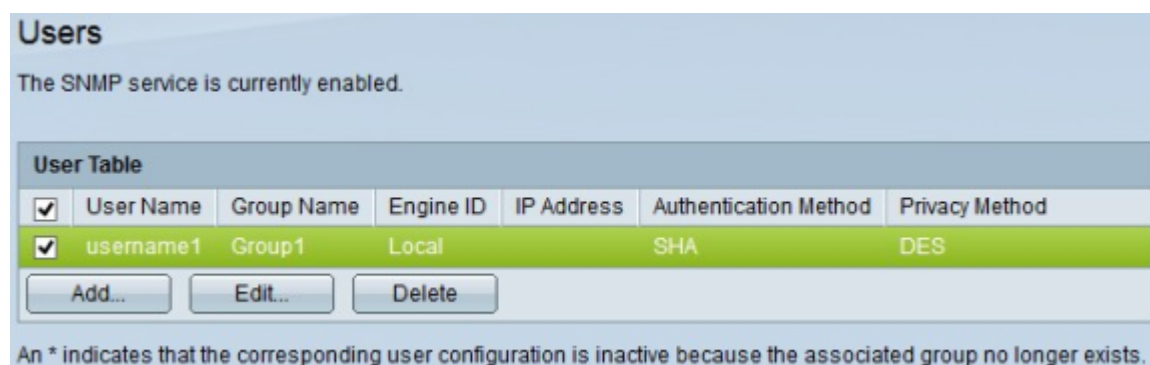
ステップ8. プライバシー方式フィールドのプライバシー方式のRadioボタンをクリックして下さい。利用可能なオプションは次のとおりです:

- なし—プライバシーパスワードは暗号化されません。
- DES—プライバシーパスワードはデータ暗号化規格 (DES) と暗号化されます。DESは64のBITS入力値を奪取し、メッセージの暗号化および復号化のために56ビットキーを使用する規格です。送信側およびレシーバが同じキーを使用するのは対称暗号化アルゴリズムです。

ステップ9. プライバシー Password フィールドでプライバシーパスワードを入力するためにRadioボタンをクリックして下さい。利用可能なオプションは次のとおりです:

- 暗号化される—このオプションは暗号化されたプライバシーパスワードを入力することを可能にします
- プレーンテキスト—このオプションは平文としてプライバシーパスワードを入力することを可能にします。

ステップ10. 設定を保存するために『Apply』をクリックして下さい。



<input checked="" type="checkbox"/>	User Name	Group Name	Engine ID	IP Address	Authentication Method	Privacy Method
<input checked="" type="checkbox"/>	username1	Group1	Local		SHA	DES

Edit a User へのステップ11. (オプションの)は、編集し、『Edit』をクリックしたいユーザのチェックボックスをチェックします。

ステップ12: (オプションの)ユーザを削除するために、削除し、『Delete』をクリックしたいユーザのチェックボックスをチェックして下さい。